

鳥越啓介 + FALCON

contrabass

guitar

2017 12月10日(日)

開場 14:30

開演 15:00~

(2ステージ入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 2800円+2drinks order

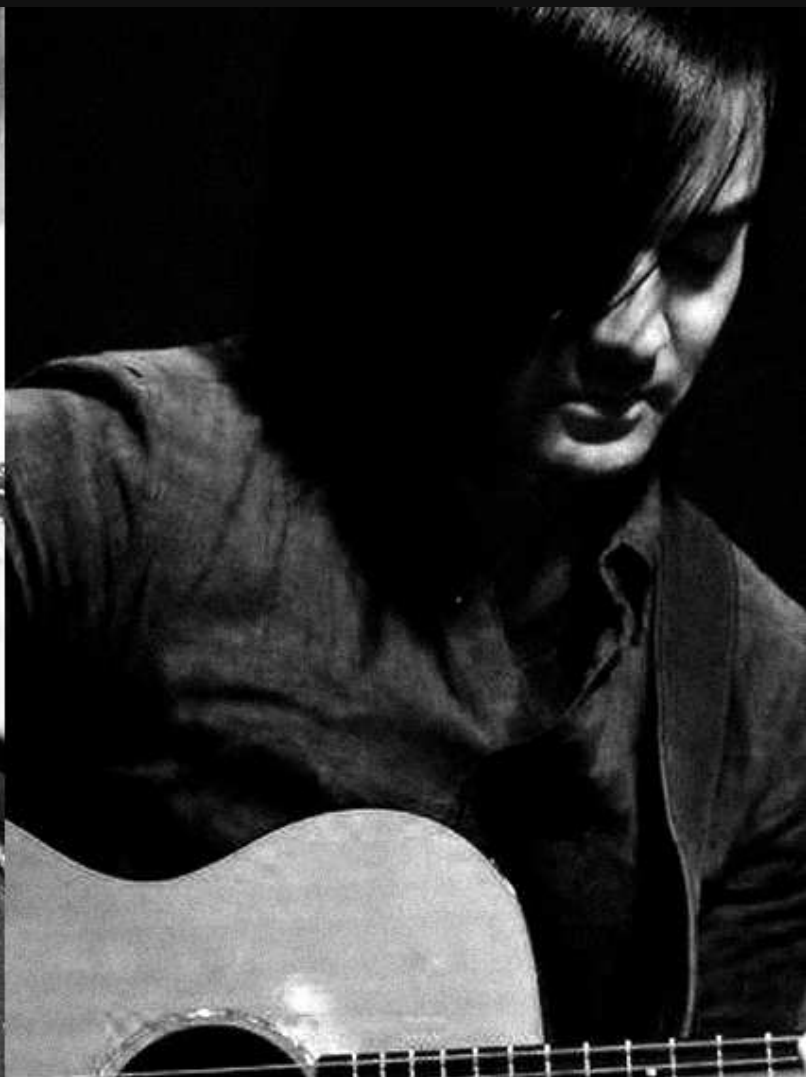
CAFE BEULMANS

03-3484-0047

info.cafebeulmans@gmail.com

東京都世田谷区成城6-16-5-2F

メールでのご予約の場合、
必ず当日ご連絡がとれる電話番号を
ご記載ください。



鳥越啓介

岡山県玉野市生まれ。高校時代、吹奏楽部に入学しコントラバスを弾き始める。高校卒業後、社会人の傍ら地元のピックバンドなどで活動。96年脱サラ、97年上京。99年PHATのメンバーとなり、2001年東芝EMI Blue Noteレーベルよりメジャーデビュー。シングル1枚、アルバム2枚を残し、2003年渋谷クラブクアトロでのワンマンライブを最後に解散。その後は、ジャズ・邦楽・ポップス・タンゴ・ブラジル音楽などその豊かな才能を駆使し、国内のみならず海外公演も含め、自らのバンドを展開し、また様々なセッションやレコーディングに参加。繊細且つ大胆でハーモニーを感じさせるその演奏は、コントラバスという楽器の固定概念に捉われず、独奏楽器としての更なる可能性を追い求め、幅広い音楽活動を行っている。9月に初のDUOアルバム「木魂」が発売され、益々注目されるユニットとなっている。

FALCON

広島県福山市生まれ。高校入学時からエレキギターを始め、ロックから多大な影響を受ける。サポートミュージシャンとして演奏活動を始め、変則チューニングでの作曲をきっかけにオリジナル曲を中心としたライブも積極的に展開。アコースティックギター、エレキギターに delay, drone, loopなど空間的なエフェクトを活かした独自の奏法で、ソロでの演奏や、台湾原住民曲を取り入れた音響系バンド "Eri Liao Trio"、ジプシー音楽のエッセンスを取り入れた高橋誠とのduo、中西俊博、新垣隆、ウェイウェイ・ウーなどとの共演など、年間150本以上の演奏活動を行っている。自然や風景を描写して作った楽曲は様々なシーンで評価を得ている。